

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 153

事務事業名	成人用法定予防接種等接種事業(旧:成人用肺炎球菌ワクチン接種事業)
-------	-----------------------------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	福祉保健部		
課名	国保けんこう課		
課長名	松永 龍二	内線	115
担当者名	中山 恵美子	内線	152

基本目標		健康でいきいきと暮らせるまち
政策	020101	健康づくりの推進と医療体制の充実
施策		健康づくりの推進
関連施策		

会計	一般会計	
款	04	衛生費
項	01	保健衛生費
目	02	予防費
事業コード	030100	法定予防接種等接種事業

事業類型	1	ソフト事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	65歳以上または障害手帳1級程度で医師が認める60歳～64歳の市民		
意図 対象をどのような状態にしたいか	インフルエンザや肺炎の予防と罹患した場合の健康面及び経済面の負担軽減を図るため。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	対象の市民に対して、以下の取組を行う。 (1)インフルエンザや肺炎球菌ワクチンの接種効果や目的の周知及びワクチン接種の勧奨 (2)インフルエンザや肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成 (3)ワクチン再接種による副作用などの健康被害を防止するための接種管理		
事業期間	平成 26 年度	～	平成 年度
実施方法	直営、委託		
根拠法令、要綱等	予防接種法		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 広報誌掲載・市ホームページ掲載 (成人用肺炎球菌ワクチン)	計画値		2	2	2	
		実績値		2	2		
	達成度	%		100.0%	100.0%		
	② 広報誌掲載・市ホームページ掲載 (成人用インフルエンザワクチン)	計画値				1	
実績値							
達成度	%						
成果指標	① 接種率(成人用肺炎球菌ワクチン)	計画値		100.0%	100.0%	100.0%	
		実績値		31.1%	26.1%		
	達成度	%		31.1%	26.1%		
	② 接種率(成人用インフルエンザワクチン)	計画値				60.0%	
実績値							
達成度	%						

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	0	6,307	5,250	35,649	39,399	39,399	39,399	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他					39,399	39,399	39,399	
一般財源		6,307	5,250	35,649	0	0	0	
② 人件費(千円)	0	1,711	1,697	1,968	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)		0.20	0.24	0.25	接種についての勧奨 接種者への助成	接種についての勧奨 接種者への助成	接種についての勧奨 接種者への助成	
時間外勤務(時間)		100	2	75				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	0	8,018	6,947	37,617				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	広報やホームページへの掲載、老人施設へのポスター及びリーフレットの配布、老人クラブとシルバー人材センターには会員に対しての周知依頼等、対象者への周知を図った。
事業が抱える問題・課題等	予防接種の担当課が2課にまたがっており、市民に対して予防接種窓口がわかりにくい。また、平成26年度から始まった定期接種の肺炎球菌ワクチン接種の周知をしているが、周知活動が充分でなく接種者数が少ない。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
診療報酬の規定に基づいたワクチン接種委託料を設定している。 成人用肺炎球菌ワクチンは一律4,000円、成人用インフルエンザは一律2,270円の助成とする。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持
--------	------

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	市民が混乱しないよう、広報やホームページ等で、接種ワクチンごとの窓口の周知を図る。定期接種である肺炎球菌ワクチン接種の周知活動の強化を図る。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。